

情報連絡員総括表（2021年8月）

－ 静岡県中小企業団体中央会 －

本書は、静岡県中小企業団体中央会が委嘱した情報連絡員〔協同組合等の役職員 60 名〕による毎月の景況調査の集計結果です。

1. 概況報告
2. 項目別の前月・今月のDI値の比較
3. 情報連絡員からの報告
4. **中央会・行政への要望**
5. 主要三指標におけるDI値の推移（グラフ）

◎売上高等の9項目につき 前年同月と比較し、好転・不変・悪化 のいずれかを回答

$$DI \text{ 値} = [(好転組合数 - 悪化組合数) / 調査対象組合数] \times 100$$

※全項目が前年同月比「不変」となった場合は、DI値は基準値 ±0.0 (=横ばい) で推移

※「在庫数量」のみ、プラス値が高いほどマイナス要因と定義

1. 概況報告 (回答者数 60 名 : 回収率 100%)

- 2021年8月のDI値は、前月との比較において「売上高」「収益状況」「業界の景況」の主要3指標を含む5指標が悪化、「在庫数量」「取引条件」「設備操業度」「雇用人員」の4指標が改善する結果となった。

「国民のための医療提供という側面で現況制度が正しいのか疑問」や「陽性者数のみで対応するのではなく政策の転換を図ってもらいたい」など、新型コロナウイルスに対する政策への不満の声が寄せられた。

- 「製造業」では、前月との比較において「売上高」を含む4指標が改善、「取引条件」が横ばい、「収益状況」「業界の景況」を含む4指標が悪化する結果となった。
パン製造業、宗教用具製造業、印刷業から「原材料費の値上がり」を販売価格に転嫁できない」とのコメントが寄せられた。

- 「非製造業」では、前月との比較において「売上高」を含む4指標が悪化、「在庫数量」「収益状況」「業界の景況」が横ばい、「取引条件」が改善する結果となった。
各種小売業、宿泊業、運送業から、『まん延防止等重点措置』や『緊急事態宣言』により甚大な影響を受けている」とのコメントが寄せられた。

(DI値)

| | 売上高 | 在庫数量 | 販売価格 | 取引条件 | 収益状況 | 資金繰り | 設備操業度 | 雇用人員 | 業界の景況 |
|---------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 2021年8月 | -18.4 | -11.4 | -3.4 | -11.7 | -28.3 | -28.4 | -10.0 | -15.0 | -38.3 |
| 2021年7月 | -10.0 | -2.3 | 1.6 | -13.3 | -23.4 | -21.6 | -20.0 | -18.4 | -33.3 |
| 増減 | -8.4 ↓ | -9.1 ↑ | -5.0 ↓ | 1.6 ↑ | -4.9 ↓ | -6.8 ↓ | 10.0 ↑ | 3.4 ↑ | -5.0 ↓ |

2. 項目別の前月・今月のDI値の比較

| | | 製造業 | | | 非製造業 | | | 全体 | | |
|-------|---------|-------|------------|---|-------|------------|---|-------|-----------|---|
| | | DI値 | 増減 | | DI値 | 増減 | | DI値 | 増減 | |
| 売上高 | 2021年8月 | -10.0 | 3.4 ポイント | ↑ | -26.7 | -20.0 ポイント | ↘ | -18.4 | -8.4 ポイント | ↘ |
| | 2021年7月 | -13.4 | | | -6.7 | | | -10.0 | | |
| 在庫数量 | 2021年8月 | -3.3 | -13.3 ポイント | ↑ | -28.6 | 0.0 ポイント | - | -11.4 | -9.1 ポイント | ↑ |
| | 2021年7月 | 10.0 | | | -28.6 | | | -2.3 | | |
| 販売価格 | 2021年8月 | 0.0 | -6.6 ポイント | ↘ | -6.7 | -3.3 ポイント | ↘ | -3.4 | -5.0 ポイント | ↘ |
| | 2021年7月 | 6.6 | | | -3.4 | | | 1.6 | | |
| 取引条件 | 2021年8月 | -3.3 | 0.0 ポイント | - | -20.0 | 3.4 ポイント | ↑ | -11.7 | 1.6 ポイント | ↑ |
| | 2021年7月 | -3.3 | | | -23.4 | | | -13.3 | | |
| 収益状況 | 2021年8月 | -23.3 | -10.0 ポイント | ↘ | -33.3 | 0.0 ポイント | - | -28.3 | -4.9 ポイント | ↘ |
| | 2021年7月 | -13.3 | | | -33.3 | | | -23.4 | | |
| 資金繰り | 2021年8月 | -16.6 | -3.2 ポイント | ↘ | -40.0 | -10.0 ポイント | ↘ | -28.4 | -6.8 ポイント | ↘ |
| | 2021年7月 | -13.4 | | | -30.0 | | | -21.6 | | |
| 設備操業度 | 2021年8月 | -10.0 | 10.0 ポイント | ↑ | | | | -10.0 | 10.0 ポイント | ↑ |
| | 2021年7月 | -20.0 | | | | | | -20.0 | | |
| 雇用人員 | 2021年8月 | -16.7 | 10.0 ポイント | ↑ | -13.4 | -3.4 ポイント | ↘ | -15.0 | 3.4 ポイント | ↑ |
| | 2021年7月 | -26.7 | | | -10.0 | | | -18.4 | | |
| 業界の景況 | 2021年8月 | -36.6 | -9.9 ポイント | ↘ | -40.0 | 0.0 ポイント | - | -38.3 | -5.0 ポイント | ↘ |
| | 2021年7月 | -26.7 | | | -40.0 | | | -33.3 | | |

今月の業種別回答件数

| | 売上高 | | 在庫数量 | | 販売価格 | | 取引条件 | | 収益状況 | | 資金繰り | | 設備操業度 | | 雇用人員 | | 業界の景況 | | | |
|---------|-----|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|-------|----|------|----|-------|----|---|---|
| | 増加 | 減少 | 増加 | 減少 | 上昇 | 悪化 | 好転 | 悪化 | 好転 | 悪化 | 好転 | 悪化 | 上昇 | 悪化 | 増加 | 減少 | 好転 | 悪化 | | |
| 食料品 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | | |
| 繊維工業 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | | |
| 木材・木製品 | 3 | 2 | 0 | 3 | 1 | 1 | 2 | 0 | 3 | 2 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | | |
| 紙・紙加工品 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | | |
| 印刷 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | |
| 窯業・土石製品 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 3 | | |
| 鉄鋼・金属工業 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 2 | | |
| 一般機器 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | | |
| 電気機器 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | | |
| 輸送用機器 | 3 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 | 2 | 1 | 2 | | |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 卸売業 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | X | | 0 | 0 | 0 | 1 | | |
| 小売業 | 0 | 5 | 0 | 3 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 5 | 0 | 5 | | | 0 | 1 | 0 | 5 | | |
| 商店街 | 0 | 4 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | | | 0 | 2 | 0 | 4 | | |
| サービス業 | 1 | 1 | X | | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | | | 1 | 0 | 1 | 1 | | |
| 建設業 | 1 | 0 | | | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 0 | 1 | | | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 運輸業 | 0 | 0 | | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | | | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 |

3.情報連絡員からの報告

製造業

| | |
|---------|--|
| 水産食料品 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 依然コロナ禍の中、霧中状況が続く。 |
| 水産食料品 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「まん延防止等重点措置」適用から「緊急事態宣言」発令により食料品製造業を取り巻く環境は昨年よりも更に厳しくなっている。 ・ 通信販売やスーパーマーケット向けの商材はある程度の売上げを確保しているが、外食産業向けの業務用の商材の売上げが下がったままで回復する兆しが見えてこない。 |
| パン | <ul style="list-style-type: none"> ・ パンの原材料である砂糖、油脂加工品のマーガリン・バター・ホイップクリーム・マヨネーズの価格が、9月1日出荷分より値上げとなる。本来であれば販売価格も3%~5%は値上げをしたいところであるが、売上げに影響するので据え置きとする小売店も多い。 |
| 宗教用具 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 相変わらず厳しい状況が続いている。原材料費が値上がりする中、販売価格は据え置きの状態。 |
| 製材業、木製品 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 米国発の「ウッドショック」が続いていて、国産材需要は依然旺盛。 |
| 印刷・同関連業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ インキ・PS版・ニス・H液などの資材価格が値上がった。全印刷業者が、資材の値上がりを販売価格に転嫁すべきと思うが難しい。「緊急事態宣言」により印刷需要が低迷している。 ・ 官庁の大型入札案件では前年比で落札見積金額が大幅に下落している。組合員の特定業者が複数の案件で最安値価格で落札しているが、自社で印刷せず、実質丸投げしているところもある。相場金額が下落することで今後も厳しい状況が続くことが懸念される。 |
| 骨材・石工品等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上げが改善している組合員もあるが、全体的には収益は厳しい状況が続いている。 |
| 金属製品 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 先月とほぼ同じ状況であるが、自動車メーカーの減産の影響が出てきそうである。 |
| 生産用機械器具 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域や業種により景況感に差はあるものの、機械業界については中国や米国などを中心に設備投資需要の回復が進んでいる。しかしながら、サプライチェーンの混乱により、先行き不透明な生産状況になっている。 ・ 鋼材、半導体等が値上げ気運にあり、今後の収益圧迫が懸念される。 ・ 「緊急事態宣言」や周辺での感染症発生等により、営業や生産活動が制限されている。 |
| 電気機械器具 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体として半導体不足に加えて、海外部品の調達難・天候不順による販売低迷の影響がでてきている。大型冷蔵庫は販売好調だが海外部品の調達問題により生産に影響がでてきている。 ・ 家庭用エアコンは半導体不足と天候不順により昨年比ではマイナスとなった。業務用エアコンは販売と生産への悪化影響は少なく概ね昨年並みで推移した。 |
| 輸送用機械器具 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 半導体不足が生産計画に大きく影響を及ぼし、半導体の奪い合いになっている。 ・ 東南アジアでの新型コロナウイルス感染拡大による操業制限により、部品調達不足が拡大している。結果、完成車工場の一部操業停止が続いており、回復の時期が見通せない状況にある。 ・ 自動車部品関連業種の中では、コロナ禍にあっても確実な受注を続けている企業も多々見られるようになっている。感染者が爆発的に増加し「緊急事態宣言」が発令された中で、季節的な要因なのか、業種の問題なのか、地域的な要因なのか、今後を見極めてゆきたいところである。 ・ 受注の減少が依然として続いている。 |

非製造業

| | |
|---------|--|
| セメント卸売業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「緊急事態宣言や」天候不順により低調に推移している。当月は2ヶ月ぶりに前年実績を下回り、先行き不透明な状況である。 |
| 鮮魚小売業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 小売業者は、「緊急事態宣言」による巣ごもり需要を期待したが、昨年ほどではない。業務卸売業者の経営状況は非常に深刻である。 |

| | |
|---------|---|
| 各種商品小売業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「まん延防止等重点措置」から「緊急事態宣言」に切り替わり、殆どの店舗は時短や休業等の対応に追われている。それよりも1年8ヶ月経ってもゴールが見えない不安が大きい。 ・ 「まん延防止等重点措置」及び「緊急事態宣言」により、飲食店の休業や来街者の減少等、甚大な影響を受けている。10月開催予定の事業も見合わせる事となった。 ・ 「東京2020」による景気上昇も期待したが、感染症拡大の影響が強く人の流れが一層停滞している。 |
| 不動産取引業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然災害多発につき、不動産購入時にハザードマップ等を判断材料の最重要項目とする客が増えている。結果、危険度の少ない地域とそうでない地域の価格差が益々広がってきている。 |
| 宿泊業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 首都圏の緊急事態宣言に加え、本県の「まん延防止等重点措置」及び「緊急事態宣言」により、宿泊キャンセルが数多く発生するとともに、新規の宿泊予約が停滞した。また、誘客の目玉である花火大会の中止や台風等の影響による長雨で海水浴客にも影響し、トップシーズンである夏が昨年に増して低調な結果となり、宿泊施設のみならず観光業界全般が深刻な状況である。 ・ 全国における新型コロナウイルス感染者の減少が急務であり、その後の早急な誘客等経済対策の取り組みが求められる。 |
| 情報サービス業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場からデータを外部に持ち出せない為に、システム設計、製造等のテレワークが推進できない。 ・ 時差出勤等で感染症対策をしているものの、感染リスクは減らず中小零細企業にとっては職場環境の維持、改善が難しい。 |
| 総合工事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 官庁工事は発注が低迷している。民間工事は新築・リフォーム共、需要が増加しているが価格面では厳しい状況が続いている。 ・ 鋼材価格が高止まりのまま仕事量が減ってきている。 |
| 職別工事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 年末に向けて徐々に着工される現場がみられ、稼働率が上がっている。 |
| 道路貨物運送業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 当月初旬は食料品や飲料を中心に荷物情報が増加傾向であった。食品・飲料は個人向けのスーパーやコンビニでは増加し、飲食店向けは外出自粛の影響で減少傾向であった。しかし、中旬以降は長雨や「まん延防止等重点措置」や「緊急事態宣言」の対象地域が拡大され荷動きに大きく影響した。 ・ 取引先の稼働日数、稼働時間の減少で売上げが低下、変動経費は減少するが、固定費の負担比率は上昇している。 |
| 道路旅客運送業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第2四半期に入り、ほぼ昨年並みの収支状況であるが、コロナ禍前の一昨年と比べ3割以上収益は落ちたままである。県内2回目の「緊急事態宣言」の影響により相当な落ち込みが想定される。早急に国民全体にワクチン接種を行き渡らせて、人の動きを回復させないと事業が持ちこたえられない。 |

4. 中央会・行政への要望

鮮魚小売業

- ・ 業務卸売業者に対しても、公平な補助、助成をお願いしたい。

各種商品小売業

- ・ 感染拡大防止による国民の行動を制限する政策が、ことごとく繁忙期に影響を及ぼし、またこの状況が常態化している。ワクチン接種が進む中、イギリスはじめ、他国は続々とコロナウイルスと共存する政策に転換していく中、他国と比べて死者数等が少ない日本において、行動制限や事業制限を繰り返すのみでは中小企業は壊滅してしまう。どうか国においては、陽性者数のみで対応するのではなくゴールを決めどこかで政策の転換を図ってもらいたい。

道路旅客運送業

- ・ エssenシャルサービス産業である公共交通に対し、経営を支えるような公的支援を強く切望する。

その他

- ・ 医療制度における厚生労働省と医師会との利権対立が、医療逼迫の状況下で露呈してきた。国民のための医療提供という側面から、現況制度が正しいのか疑問である。中央会には、公平かつ充実した医療の提供がなされるよう建設的な意見具申をしてもらいたい。

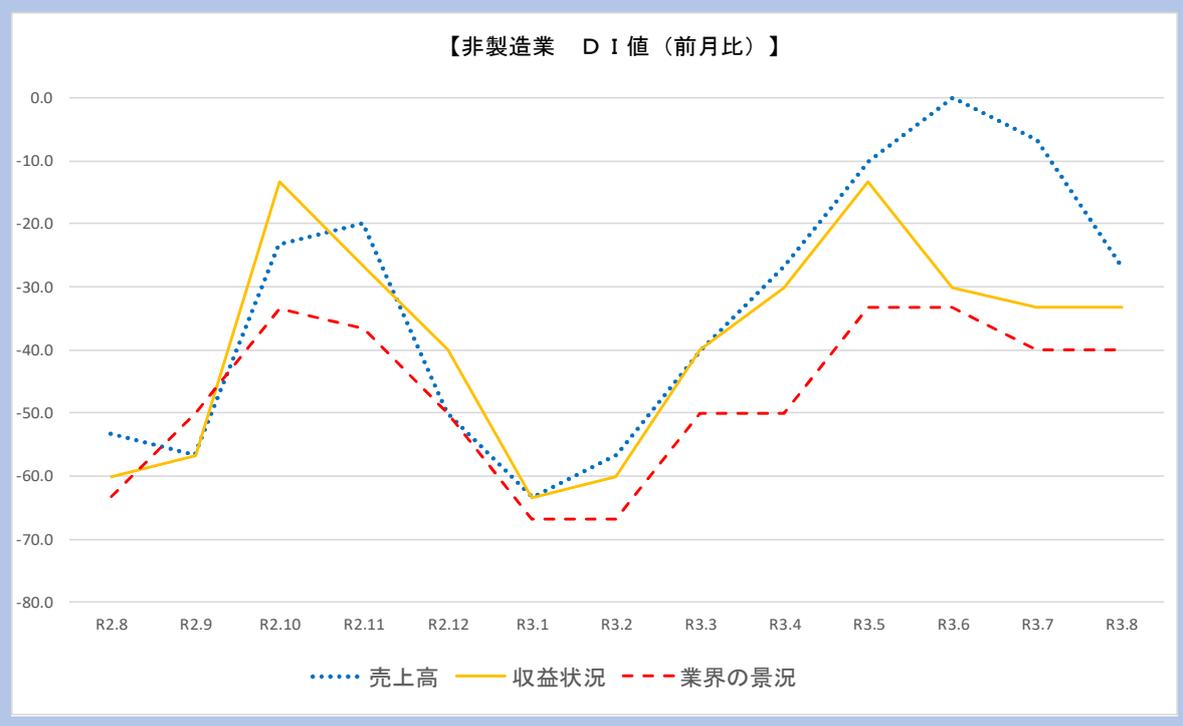
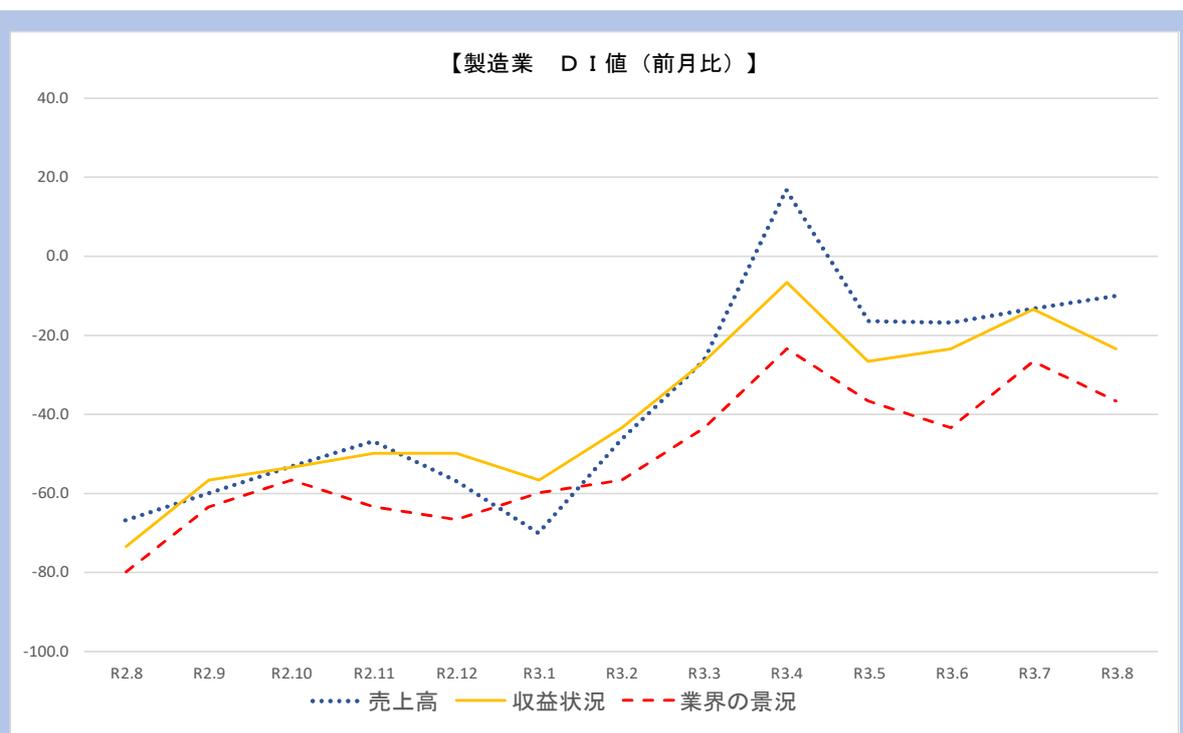
5. 主要三指標における DI 値の推移

■ 2020年8月期～2021年8月期までの推移

| 全体 | R2.8 | R2.9 | R2.10 | R2.11 | R2.12 | R3.1 | R3.2 | R3.3 | R3.4 | R3.5 | R3.6 | R3.7 | R3.8 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 売上高 | -60.0 | -58.4 | -38.3 | -33.3 | -53.3 | -66.7 | -51.6 | -33.3 | -5.0 | -13.3 | -8.4 | -10.0 | -18.4 |
| 収益状況 | -66.7 | -56.7 | -33.3 | -38.3 | -45.0 | -60.0 | -51.6 | -33.3 | -18.3 | -20.0 | -26.6 | -23.4 | -28.3 |
| 業界の景況 | -7.7 | -56.7 | -45.0 | -50.0 | -58.3 | -63.4 | -61.6 | -46.7 | -36.6 | -35.0 | -38.3 | -33.3 | -38.3 |

| 製造業 | R2.8 | R2.9 | R2.10 | R2.11 | R2.12 | R3.1 | R3.2 | R3.3 | R3.4 | R3.5 | R3.6 | R3.7 | R3.8 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 売上高 | -66.7 | -60.0 | -53.4 | -46.7 | -56.7 | -70.0 | -46.6 | -26.6 | 16.7 | -16.6 | -16.7 | -13.4 | -10.0 |
| 収益状況 | -73.3 | -56.7 | -53.4 | -50.0 | -50.0 | -56.6 | -43.3 | -26.7 | -6.7 | -26.7 | -23.3 | -13.3 | -23.3 |
| 業界の景況 | -80.0 | -63.3 | -56.7 | -63.3 | -66.6 | -60.0 | -56.7 | -43.3 | -23.3 | -36.6 | -43.4 | -26.7 | -36.6 |

| 非製造業 | R2.8 | R2.9 | R2.10 | R2.11 | R2.12 | R3.1 | R3.2 | R3.3 | R3.4 | R3.5 | R3.6 | R3.7 | R3.8 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 売上高 | -53.3 | -56.7 | -23.3 | -20.0 | -50.0 | -63.4 | -56.6 | -40.0 | -26.7 | -10.0 | 0.0 | -6.7 | -26.7 |
| 収益状況 | -60.0 | -56.7 | -13.3 | -26.7 | -40.0 | -63.4 | -60.0 | -40.0 | -30.0 | -13.4 | -30.0 | -33.3 | -33.3 |
| 業界の景況 | -63.3 | -50.0 | -33.4 | -36.6 | -50.0 | -66.7 | -66.7 | -50.0 | -50.0 | -33.3 | -33.3 | -40.0 | -40.0 |



■ 2020年8月期～2021年8月期までの推移

| 売上高 | R2.8 | R2.9 | R2.10 | R2.11 | R2.12 | R3.1 | R3.2 | R3.3 | R3.4 | R3.5 | R3.6 | R3.7 | R3.8 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 製造業 | -66.7 | -60.0 | -53.4 | -46.7 | -56.7 | -70.0 | -46.6 | -26.6 | 16.7 | -16.6 | -16.7 | -13.4 | -10.0 |
| 非製造業 | -53.3 | -56.7 | -23.3 | -20.0 | -50.0 | -63.4 | -56.6 | -40.0 | -26.7 | -10.0 | 0.0 | -6.7 | -26.7 |

| 収益状況 | R2.8 | R2.9 | R2.10 | R2.11 | R2.12 | R3.1 | R3.2 | R3.3 | R3.4 | R3.5 | R3.6 | R3.7 | R3.8 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 製造業 | -73.3 | -56.7 | -53.4 | -50.0 | -50.0 | -56.6 | -43.3 | -26.7 | -6.7 | -26.7 | -23.3 | -13.3 | -23.3 |
| 非製造業 | -60.0 | -56.7 | -13.3 | -26.7 | -40.0 | -63.4 | -60.0 | -40.0 | -30.0 | -13.4 | -30.0 | -33.3 | -33.3 |

| 業界の景況 | R2.8 | R2.9 | R2.10 | R2.11 | R2.12 | R3.1 | R3.2 | R3.3 | R3.4 | R3.5 | R3.6 | R3.7 | R3.8 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 製造業 | -80.0 | -63.3 | -56.7 | -63.3 | -66.6 | -60.0 | -56.7 | -43.3 | -23.3 | -36.6 | -43.4 | -26.7 | -36.6 |
| 非製造業 | -63.3 | -50.0 | -33.4 | -36.6 | -50.0 | -66.7 | -66.7 | -50.0 | -50.0 | -33.3 | -33.3 | -40.0 | -40.0 |

